



第73期 上期ビジネスレポート

2020年4月1日 >>> 2020年9月30日



綜研化学株式会社

証券コード：4972

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ここに、当社第73期第2四半期連結累計期間
(2020年4月1日から2020年9月30日まで)のビジネス
レポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告
申し上げます。

2020年11月
代表取締役社長 **福田 純一郎**



●第73期第2四半期(上期)の事業概況

上期の経済情勢は、新型コロナウイルス感染
拡大に伴う世界的な景気後退局面から持ち直し
の動きがみられ、特に中国における景気回復が
顕著であったものの、欧米での新型コロナウイ
ルス感染再拡大や米中対立激化が懸念されるな

ど先行き不透明な状況にありました。

このような状況のもと、当社グループは新型
コロナウイルス感染防止策を徹底するとともに、
市場・顧客ニーズの変化に迅速かつ柔軟に対応
し、既存事業の収益基盤の強化と新たな事業領
域の創出を果たすため、中国事業拠点での研究

開発機能の拡充や生産能力の増強、自動車・工
ネルギー・ヘルスケア等の成長分野での事業間
シナジーを追求した組織横断的戦略の推進、将
来の社会環境の変化や技術革新を見据えた継続
的な新規事業開発体制の構築に取り組んでおり
ます。

業績につきましては、自動車・家電分野など
での需要減少の影響を受けて落ち込みましたが、
中国市場を中心に液晶ディスプレイ関連分野の
需要が急回復したことなどにより、売上高は前
年同期並みとなりました。利益につきましては、
新型コロナウイルス感染防止策による活動経費
の減少や原油価格下落に伴う原材料費の減少な
ど一過性の増益要因に加えて、中国市場での需
要回復に伴う工場稼働率の向上などにより、前
年同期を大幅に上回る結果となりました。

●第73期通期の見通し

通期の業績見通しにつきましては、液晶ディ
スプレイ関連分野での需要増加が見込まれ、他
の自動車・家電・建材分野等での需要につい
ても緩やかながら回復傾向にあることなどから、
2020年6月16日に公表した業績予想を上方修
正しております。

新型コロナウイルス感染拡大の収束が未だ見
通せず、先行き不透明な状況が続いておりま
すが、当社グループは感染防止を徹底し、事業
活動の維持に努めるとともに、激変する社会環
境のなかで、市場・顧客ニーズの変化を先取り
した新たな事業機会の創出に積極果敢に挑んで
まいります。

株主・投資家の皆さまには、今後ともより一
層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしく
お願い申し上げます。

連結業績ハイライト

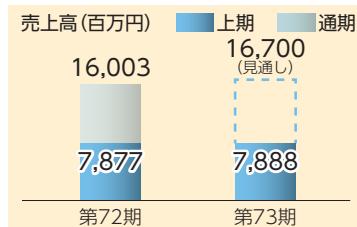


注)このレポートでは、「第2四半期累計」を上期と記載しています。

注)四半期(当期)純利益は、「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」を記載しています。

粘着剤

前期調整局面にあった液晶ディスプレイ関連分野の需要が回復・拡大傾向にあり、中国市場での優位性を確固たるものとすべく中国南京工場の生産能力増強投資を推進するとともに、国内での増量案件や将来有望案件に対応するため高効率な生産体制の構築に取り組んでまいります。



加工製品

中国市場でのスマートフォン関連分野での新規顧客対応に注力するとともに、中国事業拠点にリソースを集中し、自動車市場での顧客・用途開拓、新規有望案件への対応力の強化に取り組んでまいります。



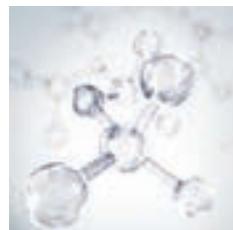
微粉体

中国市場での光拡散フィルム用途での高シェアの維持と収益性の改善に注力するとともに、需要回復が見込まれる電子部品関連用途での営業強化、造孔剤・添加剤としての新規案件獲得に注力してまいります。



特殊機能材

中国市場での電子材料用途の需要拡大に対応するとともに、建材・樹脂改質剤・電子部品関連用途での新規案件の立ち上げ、新規顧客開拓に取り組んでまいります。



装置システム

新型コロナウイルス感染拡大に伴う受注工事の工期延期などの影響を受けておりますが、独自技術を用いた設備診断サービスや3Dシステムの活用による提案力の強化に取り組む受注拡大を図ってまいります。



●新中期経営計画「New Value 2022」の概要

前中期経営計画（2017年度～2019年度）では、「アジア地域での事業拡大と収益性の向上」と「新たな製品・サービスの創出による事業領域拡大」を基本方針に掲げ、大型液晶ディスプレイ関連分野でのシェア拡大と成長期待分野での新製品・新技術の開発に注力してまいりました。

次期中期経営計画（2020年度～2022年度）「New Value 2022」では、長年にわたり築いてきた中国市場における優位性を遺憾なく発揮し、アジア地域での更なる事業規模の拡大を果たすとともに、激変する環境変化のなかにビジネスチャンスを見出し、既存の枠組みに捉われない新たな価値創造と事業構造の変革に積極果敢に挑み、持続的な成長を実現するための新たな事業領域の創出を目指してまいります。

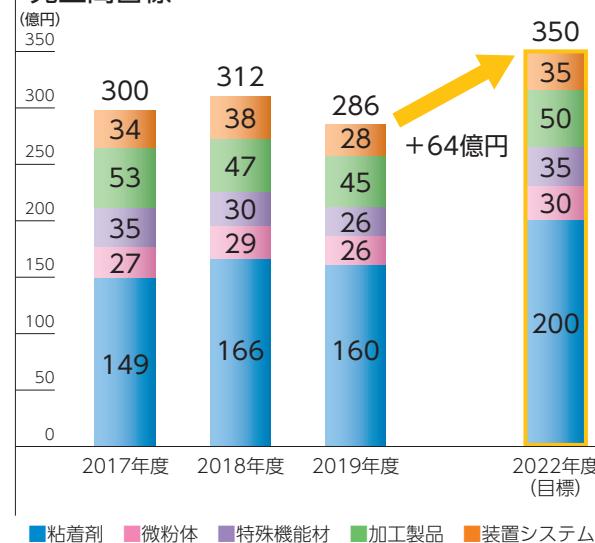
<基本戦略>

- ① 次世代の柱となる事業領域の創出
- ② 継続的な新規事業の創出体制の構築
- ③ 持続的な成長を支える経営基盤の強化

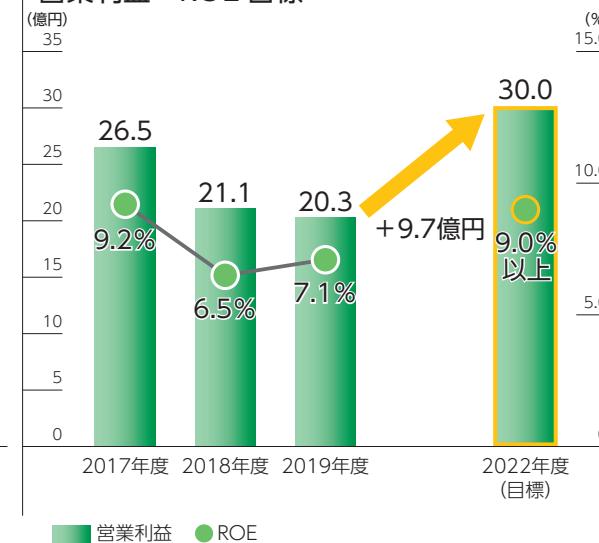
<数値目標（2022年度）>

連結売上高	350億円
連結営業利益	30億円
ROA	8.0%以上
ROE	9.0%以上
設備投資(3年間)	70億円

売上高目標

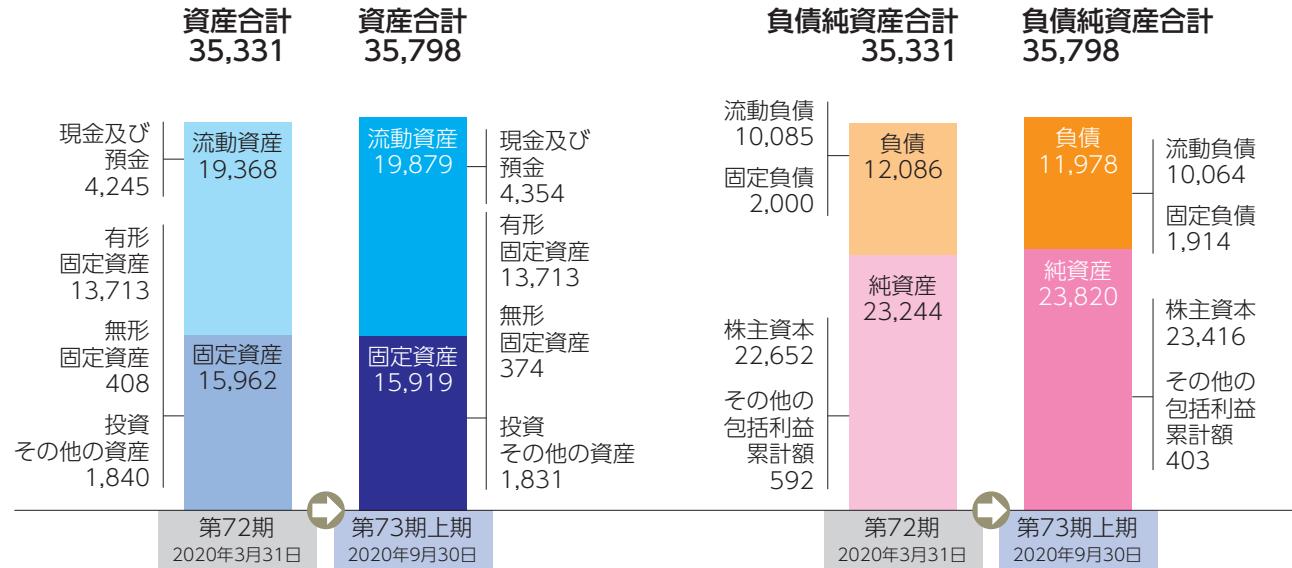


営業利益・ROE目標

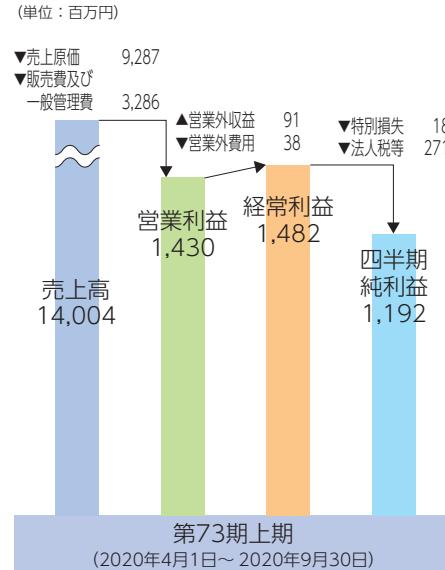


(2020年9月30日現在)

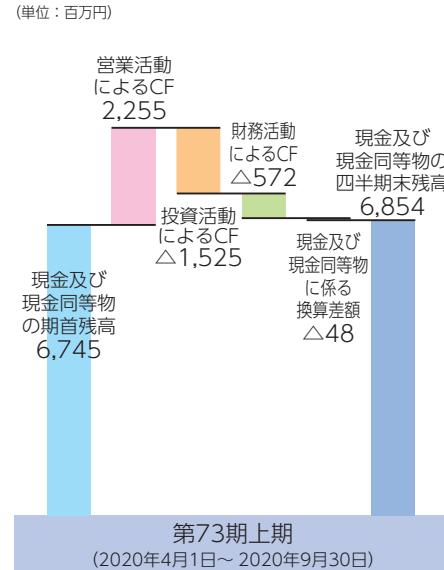
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



Check!

Point 1

① 連結損益計算書
売上高営業利益率は、新型コロナウイルス感染防止策による活動経費の減少や原油価格下落に伴う原材料費の減少など一過性の増益要因により前年同期7.4%から2.8ポイント改善し10.2%となりました。

Point 2

② 連結キャッシュ・フロー計算書
営業活動によるCFは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の増加などにより、前年同期に比べ6億57百万円増加し22億55百万円となりました。

会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2020年9月30日現在)

- 取締役 会長 逢坂 紀 行
- 代表取締役社長 福田 純一郎
- 取締役 佐藤 雅 裕
- 取締役 滝澤 清 隆
- 取締役 泉 浦 伸 行
- 社外取締役 土屋 淳
- 社外取締役 神山 健次郎
- 常勤監査役 榎本 稔
- 常勤監査役 今井 達 裕
- 社外監査役 鈴木 仁 志
- 社外監査役 布施木 孝 叔

事業所

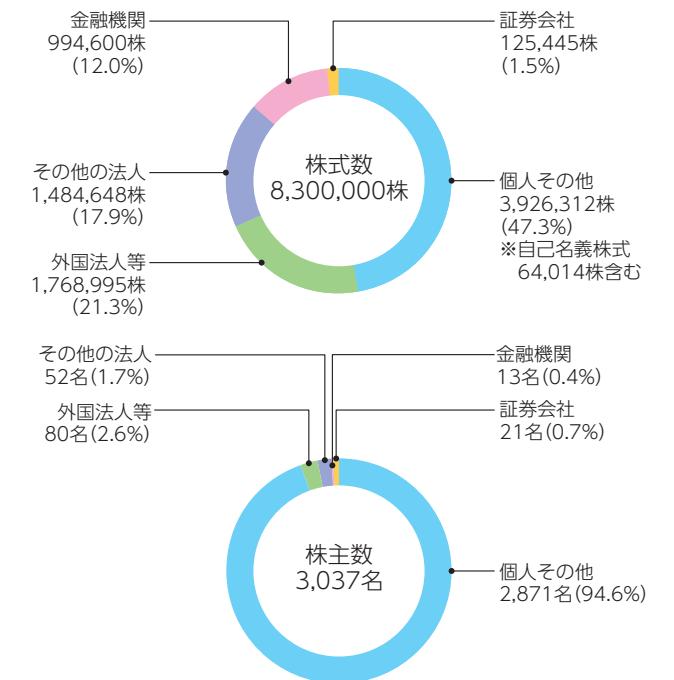
事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

主要な子会社

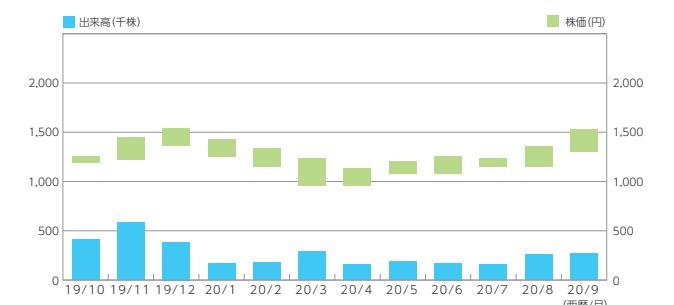
- 綜研テクノックス株式会社
- 綜研化学(蘇州)有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料(南京)有限公司

発行可能株式総数 33,200,000株
発行済株式の総数 8,300,000株
株主数 3,037名

所有者別株式分布状況



株価(高値・安値)および株式出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: http://www.soken-ce.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号
TEL: 03-3983-3171 FAX: 03-3988-9216
URL: <http://www.soken-ce.co.jp>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト大志田洋子さんの作品(作品名:「初雪」)を使用させていただきました。

大志田洋子 (おおしだ ようこ)

1952年生まれ。東京都在住。

叙情的で情感溢れる画風が多くのユーザーから支持され、さまざまなメディアで活躍。

季節感があり優しい作風から、多くのファンを持ち、人気・実力ともにアートビリティを代表する作家である。

2000年 アートビリティ登録作家となり、「第12回アートビリティ大賞」アサヒビール奨励賞受賞。

2009年 「第28回 肢体不自由児・者の美術展」東京都知事賞受賞。

2011年 「第23回アートビリティ大賞」大賞受賞。

2019年 「第31回アートビリティ大賞」大賞受賞。

綜研化学レポート 2020



環境保全のための活動内容や、CO₂排出量などの実績データ、社会貢献活動について詳しくご紹介しております。

当社ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

